

2016年12月23日発行



オオウバユリ(ユリ科)春に鮮やかな緑の葉を広げます。大きくなるにつれて葉は枯れたようになってきます。雪の下では芽吹き準備。球根が大きくなっていますね

みなさん、こんにちは

11月に雪が降って、寒さも結構厳しくて、どんな冬になるのだろうか？でも、雪は溶けて、年末までは降らないんじゃない？などと思っていたのですが。

こんなに寒くて、やはりいつもより早く、真っ白になってしまいました。

流氷の南下も早いそうで、もしかしたら1月はじめには海が白くなるかもしれません。

気候の変化が大きい事が不安にも思えます。それでも、私たちのこの町での暮らしは、生活は、仕事は続きます。

9月議会から今回の議会まで、決まったこと、話し合われたこと、検討されていることなど踏まえて、私自身の考えも交え、みなさんに議会のこと、町のことをお知らせします。

町の産業の底地力?!を、感じました

心配されていた農業収益も、漁獲高も大きく減ることもなく過ぎました。

夏に続いた長雨、その後の台風被害などで大変心配されましたが、これは農家の方々の皆さんの努力と頑張り、そして、続けられている土地改良工事の成果だと思っています。

まだまだ、これからも自然災害への対応は続けられなければなりません。

漁業も、斜里漁組、ウトロ漁組で合わせて日本一の漁獲高となりました。

観光の動きが、少し減りました。これは、夏の時期の大雨災害が大きく影響しているのだと思います。それほど、雨がよく降りました。北海道新聞に出ていましたが、8月のウトロの降水量平均は約120mmですが、今年は800mm！それでも、大きな被害がなかったのは、これまでの治山工事業のおかげかもしれません。

ただ、魚の漁獲量の減少が気になります。

新聞にもちょっと出てましたが



職員の出張中の事故についての対応が町長から説明され、その後、事故にかかる金額の補正予算が議案として上がりました。

工作中的レンタカーでの事故。事故はあってはなりません、相手の方も職員も大きなケガにならず、本当に良かったと思います。特にこれからの季節は、危険な冬道の走行となります。

今回の補正では23万6千円の追加事故賠償金の全体額は、車輛損害も含めて約53万円ほどで示談がまとまったそうです。

***気をつけましょう！**



平成28年12月の議会 いろいろ

・オーロラファンタジーに変わるイベントがはじまります

「流水フェス」です。スタートは1月30日（これは北海道が定めた知床の日）です。高台の国設キャンプ場で夜にちょっとおしゃれで幻想的で寒さ感じる場を作って、そこに参加。さらに、今までのオロコ岩もライトアップされて、不思議空間が作られるそうです。訪れてくれた人が、思い思いに参加できる取り組みでしょうか。楽しみです。そのイベントに町からも助成金を出しています。今回は490万円。前回のイベントのように、どんどん成長していく取り組みになることを期待しています。



新しい感動が
うまれる！
かな！



先日、視察で訪ねたときは、こんな風に皆さんでネットミーティング中でした！

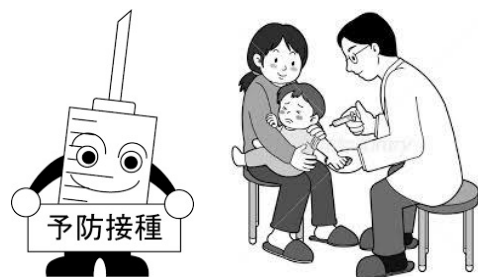
・斜里テレワーク事業のさらなる促進のために

首都圏の企業などへの呼びかけ、PRのために、斜里を見てください、来てくださいと、交通費などの「ツアー事業」の予算を計上しました。「ひと・まち・しごと創生総合戦略」という事業の一環で、国からも補助金が出されます。こうした、事業については以前、議員研修で先進地のお話を伺い、また、テレワークに参加する企業の方からも言われていたように、自立して、自治体や補助金に頼らない取り組みを目指さなければ成功は難しいと思います。これからは、受け入れを呼びかける団体のあり方、企業、そして行政の役割分担をしっかりと見据えた取り組みが求められます。

現在は、費用の50%が国から補助されます。

年内に使える
のかなあ〜

・ウトロ支所に災害時などに活用できるWi-Fiの設置 前回の議会でも「どうしてもできないの？」と聞きましたが、12月議会中もまだ、利用ができていませんでした。こういう対応は、とっても残念です。スピード感覚以前の問題。どうして、こういうことが起こるのでしょうか？（今ごろは使えたかしら？）そう言えば、国保病院の授乳スペースはできたかしら？



・乳幼児や子どもの予防接種・ウトロの人も毎回斜里まで行かなきゃならないのは・・・ちょっと大変じゃないですか？

医療機関がなければ、難しい話ですが、現在は診療所があります。北海道の診療所です。もしも診療所で〇〇ができれば、とても助かるはず。予防接種の回数も、以前と比べて回数も種類も多くなっています。できるようになると、嬉しいですね。しっかり、調べて、検討してもらいましょう！特に冬道、乳幼児を乗せての移動は大変だと思います。

色だけ変えるとか・
変わっちゃうのかあ
こういうマークって
印刷しなくてはなら
ないのだろうか？

・「知床しゃりブランド」のマーク、ご存じですか？

茶色いクマさんのデザインです。7年前に選考委員会で選ばれましたが、作り替えるのだそうです。当時、私は動物のイメージは様々なものに馴染めないとや、茶色は難しいと感想を言いました。この事業を、どの様なイメージで構築してきたのでしょうか？その辺の検証はできているのでしょうか？

将来はネットで販売も検討してるとのこと。

しっかりとしたマーケットのイメージが必要ですが、まだ事業主体も検討中で未定とのこと。

大丈夫だろうか？流通マーケットのセンスやイメージが見えない中で、不安な気持ちです。

うまくいきますように！



*国の経済政策は、大変な状態になっているんじゃないだろうか？企業や個人のタンス預金が増えているそうで・・・なんだかジワジワと。そう、感じませんか？



・臨時福祉給付金（経済対策分）として、対象者世帯に2年半分の給付金を一度に全部、支給されるそうです。これは消費税を8%に引き上げ、さらに10%への引き上げが延長されたために、国がその影響分を緩和するために支給されるお金です。おおよそ、3400万円の支給と、それにかかる事務経費650万円ほどが追加補正されました。このお金は国から入ります。こうした、国の制度を実際に行うのは多くが地方自治体の仕事になりますね。詳しくは、対象者に案内が届きますし、広報でも2月号に掲載されます。

●このスペースで、なんですが・・・私は

- ・憲法9条は守るべきと思っていますし憲法改正には反対です。
 - ・TPPは以前から書いていますが、大反対
 - ・原子力発電も反対です。
 - ・食の安全と自国の一次産業を徹底的に守るべきです。
- 急にどうしたの？と言われそうですが、時々、明確に書いておきたくなりました。



議会の ありがた 特別委員会

・ 議会モニターって？どういうこと？

いろいろな方から質問をいただきました。

現在、議会では特別委員会を設置して「斜里町議会のあり方について何度も何度も会議を開いて検討しています。その中から、町民の方に議会についてモニターになっていただき、意見をいただこうとことになりました。10名程度の方を公募する予定ですが・・・

私は、議会のモニター自体に反対はありません。こうした、町の方の声は必要だと思います。が、今回、予算が組まれてスタートするモニター制度については、やはり疑問があります。

- ・何をモニターしてもらおうの？議会のあり方を現在、調査して議論している最中なので、その方向とあり方が、しっかり議員で協議し調査ができてから、議会活動を個別に、テーマを決めてしっかりモニターしてもらうべきでは？と、思います。
- ・また、いろいろな意見をいただいた中に、そもそも、議員は町民に変わって行政の監視や予算施行をチェックする場なのに、なぜ住民にそのような役割を課すのか？自分たちの「議員としての役割」を間違えているのではないかと、言う声が多いこと。
- ・そのうえで、これまでの経過を説明させていただくと、先に書いたように「斜里町議会としてのあり方」をしっかり示した上で、町民の声を聞くと言うのなら、納得もできる。

と言う意見でした。

こうした意見が町の方全ての意見とは思いませんが、私には、こうした疑問や意見が届きました。

「議会のあり方、自分たちで決められないから、町民にやらせて責任転嫁じゃないか？」とも言われました。「何をモニターしてもらおうの？」と言う問いかけは、深いものがありますね。

他にも皆さんからいただいた意見は、特別委員会の調査項目に加えていただきました。（全ては無理ですが）

- ・定数を早く決めるべきでは？・・・調査のスケジュールに沿ってやっているのだから、結論はまだ先になります。
- ・議会モニター制度設置については・・・上記の通りに私は考えています。
- ・議長・副議長・委員長・他の報酬は？その根拠は？・・・委員会で調査項目に加えてくださいとお願いしました。
- ・女性議員・慣例的な差別と蔑視・・・適当な表現が見つかりませんが、こうした意識が残っていることが阻害要因の一つかもしれないので、加えて欲しいとお願いしました。

そうした声を聞くのも議員の役割じゃないかという声もありました？



今回12月の一般質問で言いたかったこと



●ピロリ菌の検査料・町で補助しては？

3回目の質問になりました。最近胃痛などの治療中に検査して除菌も治療費に含まれるようになりました。

積極的に、健康診断などでも検査ができるように！

町長答弁・・・来年度から実施を検討している・・・そうです！

●ウトロ地域の子どもたちみんな利用できる場所・仲良しクラブと児童館併設を考えて。

限られた人数のウトロでは、施設を別々に考えるよりも、乳幼児やお母さんたちの利用、仲良しクラブも、他の子どもたちも利用できる居場所づくりを、現状に合わせた事業を考えるべきですし、運用のルールを作って、早く対応して欲しいです。

町長答弁・・・施設と人材の課題があるので今後整理して進めていきたい。

●運転免許証自主返納と地域公共交通の利用条件拡大を考えて欲しい

地方で暮らす中では、運転免許の必要性は高く、なかなか返納できない環境にもなっているけれど、たとえば冬期間だけバスに、あるいはタクシーの利用ができれば、安全対策リスク軽減になるので、現在の「70歳以上の運転免許のない人」ではなく

「70歳以上全ての人」に利用を広げては？。そうすることで、結果的には段階的な返納促進になるのではないかな？

町長答弁・・・もう少し、実績を積み上げながら検討していきたいと考える。



オオウバユリの花姿
7月から8月に森の中で

議会では、何を聞いても、何を言っても良いという訳ではありません。議案の内容に関係すること以外は原則、認められていません。でも、一般質問は、議案に関係なく質問することができます。*詳しくは「議会広報」にも掲載、そちらも読んでみてください！

*** どうしてこんなに1年が早くなったのでしょうか？！

胃腸の調子が悪く、病院で検査をしたら潰瘍が見つかり、薬で治療中です。ピロリ菌もありました！長く私の胃の中に住み続けていたピロリ菌の除菌もすることに。潰瘍の再発率は80%から30%になるそうです。初めての胃カメラ、大腸検査、CTにエコー、精密な血液検査。潰瘍があったものの、なんだか自分の身体の様子が変わってスッキリもしました。

みなさん、検診受けましょうね。

11月に「ITCシンポジウム」が北大で開催され、こんな素人の私がパネリストに。知床の貴重性について暮らし目線で発信させていただきました。イチョウが美しく色づき、北大キャンパスはステキでした。

久しぶりに、従姉妹、叔母、叔父にも再会し、母と共に小樽へ行ってきました。坂の上の小さなホテルは昭和初期の建物を利用していました。古い建物を利用することは、大変です。どうやって、何に利用するのか？利用なくして保存は難しいと思いながら小樽を歩いてきました。

いろいろあった、今年も終わります。

皆さんくれぐれもお体に気をつけて、新しい年を迎えましょう！

次回は、新年度予算の3月議会です！



ツイッターとフェイスブックで情報発信しています。最近ブログの更新をご無沙汰です。書かなきゃ！と気持ちは焦っているのですが、とうとう半年間も更新なし・年内に更新できるかしら・・・更新できたら褒めてください●

文中の誤字脱字については、お許しください。校正が苦手です。あらかじめ、ごめんなさい。

■ ホームページみてください。 <http://akemichan.net/>
■ ブログ 「ふつう」の生活から <http://akemiburogu.sblo.jp/>
「桜井あけみ後援会」099-4351 斜里町ウトロ香川104

桜井あけみ 議会レポート
コメントを待っています。
メールは koe@akemichan.net へ